社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年11月15日

計画の名称	狭山市における安全で安心な暮らしを守る計画的な水質改善と総合的な地震対策の推進（第2期）												
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	狭山市												
計画の目標	管路施設長寿命化・地震対策を実施することにより、快適で安心・安全な住環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	602	A	600	B	0	C	2	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.33	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H31当初）	（R3末）	（R5末）
1	下水道総合地震対策計画を策定し、耐震化済み延長を10kmに増加させる。 下水道総合地震対策計画に基づく耐震化率 耐震化済み延長（km）/耐震化対策対象延長（km）	0%	50%	100%
2	下水道長寿命化計画策定からストックマネジメント計画に基づき、L=24.5km修繕・改築事業を進める。 下水道ストックマネジメント支援制度に基づく修繕・改築実施率 ストックマネジメント計画に基づく修繕・改築延長（km）/ストックマネジメント計画に基づく総延長（km）	0%	50%	100%
3	雨天時侵入水対策計画を策定する。 雨天時侵入水対策計画策定率 雨天時侵入水対策計画の策定実績数（1計画）/雨天時侵入水対策計画の策定（1計画）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	狭山市	直接	狭山市	-	-	下水道総合地震対策事業	発電機の配備	狭山市						2	-	
		市内におけるマンホールポンプの電源が確保され、被災時における流下能力の暫定的な補完が見込まれる。																	
		非常用電源（発電機）購入																	
											小計						2		
											合計						2		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
策定主体にて評価を実施し、その結果を狭山市上下水道事業審議会へ報告し参考意見を聴取した。	令和6年9月
	公表の方法
	狭山市下水道施設課のホームページ掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>下水道総合地震対策事業 対象施設の耐震診断および耐震化工事を行うことで、施設の安全性を確保できた。</p> <p>ストックマネジメント事業 対象施設の改築工事を行うことで、施設の機能維持を図ることができた。</p> <p>雨天時浸入水対策事業 雨天時浸入水対策計画の策定を行い、雨天時の浸入水を防ぐための効果的かつ効率的な対策を立案することができた。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
次期計画である「狭山市における安全で安心な暮らしを守る計画的な水質改善と総合的な地震対策の推進（第3期）」において計画的な地震対策、長寿命化対策を行い、狭山市における快適で安心・安全な住環境の創造を図る。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道総合地震対策計画を策定し、耐震化済み延長を10kmに増加させる。	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	下水道長寿命化計画策定からストックマネジメント計画に基づき、L=24.5km修繕・改築事業を進める。	
	最終目標値	100%
	最終実績値	83%
3	雨天時侵入水対策計画を策定する。	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%